

ヤマユリ通信

2014
開花

Vol.6-1

麻生区地域課題対応事業 麻生ヤマユリ植栽普及会 H26. 6. 12 発行

◆もくじ◆

- ヤマユリ開花案内：区役所のロビーで開花展も開催しています・・・1
- ヤマユリ開花散策案内：この緑地で、美しいヤマユリに会えますよ・・・2、3
万福寺地区、王禅寺地区、岡上地区、黒川地区
- 3月～6月植栽地便り：芽吹く山白く、やがて緑深まる季節に・・・4



当会がヤマユリの再生のために、地域の緑地ボランティアと連携して球根の植栽活動に取り組んで、8年目を迎えます。一昨年は、ヤマユリが「区の花」に制定されました。区民のみなさんの関心を高めるために、今年は開花期に関連した新イベントを行う予定です。7月の開花期には、カメラを持って区内の緑地に出かけて、ぜひ本物の美しさに触れていただきたくご案内申し上げます。

ヤマユリ開花案内

◎区役所のロビーで開花展も開催しています

7月初旬が見頃ですよ

7月、麻生区の花「ヤマユリ」が開花期を迎えます。区役所のロビーと広場で展示会を同時開催しています。また植栽地には、散策の目印に赤い「のぼり旗」を立ててご案内しています。

【開花展】

期 間 7月3日～14日

◆会場 麻生区役所ロビー・広場

◆展示内容 実物のヤマユリ鉢、区内のヤマユリ開花マップ・ヤマユリの生育の仕方・開花写真などのパネル

【植栽地】開花見頃は7月10日前後

△万福寺地区△おやしろ公園（十二神社東側緑地）

△王禅寺地区△王禅寺すぎのき緑地、下麻生まつのき緑地、王禅寺公園

△岡上地区△岡上梨子ノ木緑地

注意…初夏の緑地散策は、水分補給用の飲み物、虫刺され予防、そして歩きやすい履き物で出かけましょう。



この緑地で美しいヤマユリに出会えますよ！



▲麻生区ヤマユリ開花マップ

平成25年7月調査

わが国、固有の山野草「ヤマユリ」が、麻生区から絶滅することが懸念される中、当会では、毎年、区内での生育地調査を行っています。

現在、区内のヤマユリは、左の「麻生区ヤマユリ開花マップ」のような分布状況です。

早野地区では、緑地の小径の側でひっそりと咲く姿、黒川地区では、広い緑地の斜面に点々と咲く眺望、麻生台団地の庭

では、花の女王よろしくひと株に数十もの花を付けて咲き誇る艶姿など。それぞれ生育地の趣ある特徴を観賞できます。

ただし、一箇所50株以上のヤマユリを観賞したい場合は、当会の植栽保全地が最適です。

7月初旬といえども緑地は真夏です。日差しや害虫に注意して、花と木陰を渡る涼風を存分に楽しまれてはどうでしょう。

散策地の紹介

これまで緑地で咲くヤマユリを見たことのない方は、きつとその美しい姿に感動されることでしょう。一方、これまでも何度か見たことがある方は、きつと新しい出会いが待っていることと思います。

ここでは、いくつか散策地の特徴を挙げて、ご紹介いたします。

◆新百合ヶ丘界隈で、買い物ついでにと、思われる方は、「万福寺おやしろ公園」がお勧め！

植栽地は、新百合ヶ丘駅から徒歩約10分。津久井道沿いの十二神社東側の小高い丘の緑地です(下図)。

散策路も整備され、何よりも駅から近いことです。今年も、茎立ちの株が百本以上。7月10日前後が見頃、芳しいヤマユリの香りが漂い、大輪の花に出会えます。

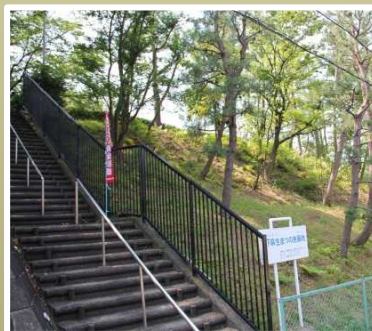
◆樹木茂る閑静な住宅地の開花散策は、王禅寺地区の植栽地！

この地区は右下の略図のように、王禅寺東の「籠口ノ池公園」を挟んで、北西に「下麻生まつのき緑地」東に「王禅寺すきのき緑地」があります。

●行きは、新百合ヶ丘駅から小田急バス大谷行きで終点で下車。まず「まつのき



▲万福寺おやしろ公園



▲下麻生まつのき緑地出入口



緑地」へ徒歩約5分。階段に立つ当会の赤い「のぼり旗」が目印です。

植栽地のある斜面2面は、道路脇から見上げるような場所です。近隣の方は、愛犬の散歩感覚で観賞されています。また、この緑地の上は遊具のある公園になっています、そこからも観賞できます。

続いて、「籠口ノ池公園」へ徒歩約5分。森林を渡る涼風の中で一服休憩。その後、「王禅寺」こども文化

センター」を左手に見ながら50分先の右手斜面が植栽地「すきのき緑地」です。

展望するほどの広さはありませんが、整備された階段もあり、安心して開花を堪能できる緑地です。

ここにも当会の赤い「のぼり旗」が立っています。

●帰りは、「王禅寺中央中学校前」から新百合ヶ丘駅行きのバスで・・・。

新百合ヶ丘駅から現地を散策周遊して1時間30分程で楽しめます。

麻生ヤマユリ写真展、作品募集！

麻生区の花やマユリに
関心のある方を募集します。

◆応募要項

- ① 作品 麻生区内の緑地などで撮影したヤマユリの写真
 - ② サイズ A4判または四つ切りのカラー印刷(紙焼き)のみ
 - ③ 応募点数 1人2点まで
他の作品展に出品したものは応募できません。
 - ④ 応募資格 区内在住・在勤者
 - ⑤ 応募締め切り日 8月11日(消印有効)
 - ⑥ 作品の裏に撮影年月日、撮影場所、氏名、住所、電話番号、メールアドレス(携帯メール)を記入。郵送または持参でも良い。
 - ⑦ 表彰 評価委員会によって作品を選定し、優秀作品には、図書カードを進呈
 - ⑧ 結果 8月31日頃にハガキにて連絡します。
 - ⑨ 応募先 〒215-8570
(麻生区万福寺1の5の1)
麻生区役所地域振興課
ヤマユリ写真展担当行き(明記のこと)
 - ⑩ 会場 区役所ロビー
- 9月8日(月)～19日(金)

◆注意

●応募作品の著作権は、麻生ヤマユリ植栽普及会に帰属し、原則お返しできません。

◆写真展開催

9月8日(月)～19日(金)



▲黒川よこみね緑地 ヤマユリ自生地



▲岡上梨子ノ木緑地植栽地



▲王禅寺すぎのき緑地植栽地



▲岡上梨子ノ木緑地出入口

◆かつての里山を彷彿させる緑地に咲くヤマユリを、観賞したい方へ「岡上梨子ノ木緑地」がお勧め！
植栽地は、川崎市の飛び地の岡上(左図)にあり、小田急線の鶴川駅南口から徒歩20分余り。
まず、鶴見川の清流に架かる橋を渡り進むと、少し広い通りに突き当たる。その左手の田んぼの中道に入ると、いきなり周辺は、田んぼと畑、そして森の里山風景そのものに変わります。民家もまばらな緑地帯に入り、右手に畑を見ながら、なだらかな上り坂を5、6分進むと左手に畑が開けてくる。右手の小山が目的の「梨子ノ木緑地」です。入口に当会の赤い「のぼり旗」が見えてくるはず。入口の扉をくぐり階段を登ると山道の十字路。植栽地案内板に沿って小径を50分余り進む。左に曲がり、さらに、20分余り先の右手一帯の斜面がヤマユリの植栽地です。数百輪の花姿にきつと感動いただけると思

います。ごゆっくり楽しんでください。
左手奥の茅葺きの作業小屋で一服されるもよし、時間があれば、この緑地の散策路を、回遊するのも一興かと思えます。
◆里山の原風景を残す黒川地区へ自生ヤマユリを求め！
ここでの見頃は少し遅く七月下旬。小田急多摩線の「黒川駅」から出発して、まず「汗守神社」に、そしてJAセレサモスを左手に「毘沙門天堂」へ、しばらく里山をのんびり散策。谷戸の田んぼの向こうの斜面に、全く自然なヤマユリが点々と咲いていて、かつての里山の風情を残す景色を堪能できます。
そこから「よこやまの道」を抜けて「黒川よこみね緑地」へ。時間によって途中、昼食休憩をとりながら「はるひの駅」に戻ります。最後に駅に隣接した「黒川四ツ公園(月2回開園限定)」のヤマユリに会い、帰路へ。

このような変種のヤマユリにも出会えるかも..!



▲赤い斑点がほとんどない



▲非常に珍しい紅筋ヤマユリ



▲赤の斑点が大きく・濃い花卉



▲花が鈴なり、帯化ヤマユリ

3～6月植栽地便り!

芽吹く山白く、やがて緑深まる季節に、



写真① 散策路のロープと杭の改修



写真③ フキノトウ



写真② 杉の枝おろし



写真⑤ 罹患したヤマユリ



写真④ 群立ちヤマユリ



写真⑦ 5月 薬剤散布



写真⑥ シンクイムシ被害

ヤマユリ植栽活動の新年のスタート!
ヤマユリの自生環境の再生活動8年目。春の芽吹き時を迎えるたに、ヤマユリが順調に生育してくれ、活動をスタートさせます。今年、春は、異常気象で、突然の春一番、二番の花嵐! ちよつと暖かくなったと思つたら、数年前の大雪、さらには大風が吹き荒れ、万福寺、王禅寺、岡上の各植栽地ともなにかスケジューリングが組めず、混乱させられまして。

ろし(写真②)など、春の里山でしなくてはならない作業が目白押しでした。チョコッと顔を見せたフキノトウ(写真③)に、季節の変わり目を感じながら作業を行いました。えは、6月初旬には出ます。数年前に植え付けたもので、太く大きな茎立ちしたものは、球根も順調に生育し、花数も10輪近くは、付けてくれるでしょう。昨年、秋11月に球根の追加植え付けを行ったものの、発芽率は、80%程度でした。原因は、球根が病気に罹ったか、土壌が合わないか、場所の土壌が合わないか、などの原因が考えられます。毎年このように傾向があります。

あります。また、植え付け後、数年経過した場所、太い茎立ちが消え、木子(子ども球根)が、何本も茎立ちしている株を見かけるようになりました。今年の開花に期待です。一方、葉が縮れていたり、葉がモザイク状になったりしたものは、健康な開花を迎えることが難しく、1、2年後には消滅してしまう株もありました。今年、各植栽地で、こういふ病気に罹患している株が20%余り見られるようになりました。その対策(写真⑤)。その対策について協議しているのですが、神経質にならず様子を見守ることにはしています。とはいえ、例年5月までは順調でも、ウイ

ルスやシンクイムシにやられてしまうこともあり得ます(写真⑥)。実際、毎年、この被害に遭っているため、4月末に万福寺おやしろ公園で、5月初旬には、岡上梨子ノ木緑地で薬剤散布を行いました(写真⑦)。

これから始まる湿気の季節をどう乗り切つて、7月の開花を迎えるか、会員の腕と熱意にかかっています。植栽地に來られた方々に、今年は見事だ! という言葉をいただくため、会員一丸となつて頑張っていくつもりです。(文責・高橋雄介)

会員募集

地域のボランティアのみなさんと一緒にヤマユリに親しみながら緑地で汗を流しませんか。

定例会議：原則、毎月第3木曜日 午後(8月は第2木)

会場：交流館 やまゆり

植栽活動：指定の各緑地(月に1回～2回)

★問合せ・連絡先：当会会長(事務局) 貞本 勉

TEL：090-7175-4995

E-mail：tsutomu.sadamoto@nifty.com

行事予定

7～12月の主な予定

7月3日～14日 ヤマユリ開花展(区役所)

9月8日～19日 ヤマユリ写真展(区役所)

9月～10月 ヤマユリ植栽地下草刈り

11月23日 ヤマユリ鉢植え講習会(区役所)

11月～12月 ヤマユリ植栽活動(6カ所)